

2021年4月28日

株式会社エスケーフラインはセラミック材を用いた3Dプリンターの事業開発をさらに加速させるため株式会社写真化学と大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社から合計2億5千万円の追加投資を受けました。

<概要>

株式会社エスケーフライン（以下「エスケーフライン」）は、国内では先駆けとなるセラミック3Dプリンターの事業化を目指し、2018年10月17日に設立致しました。エスケーフラインは株式会社写真化学（以下「写真化学」）が開発した、国産初の高精細セラミック用3Dプリンターの販売および当装置を利用したセラミック材を用いた新規性の高い3D造形部品の受託製造及び受託開発を行っております。

この度エスケーフラインは2021年4月28日に写真化学および大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社より合計2億5千万円の追加投資を受け、セラミック材を用いた3Dプリンター事業開発をさらに加速させてまいります。

<事業状況>

エスケーフラインでは大阪大学の研究成果（材料処方技術）と写真化学の精密描画技術（幅広い装置開発力）をベースに、市場要求に合わせた3Dプリンターの販売と、活用の提案（提供）を行っております。特にセラミック材の活用で課題となっていた、微細・高密度化を3D光造形法で実現したことで、新規性の高い実用部品への応用の可能性が広がり、産業装置用セラミック部品や電子部品での活用から医療・生体分野等で実用化の検討などその実用化に向け各業界から高い期待を寄せて頂いております。

<エスケーフラインの概要>

会社設立 2018年10月17日

事業内容 セラミック3Dプリンター事業

所在地 滋賀県草津市野路東7丁目2番10号

資本金 3億9,900万円（資本準備金含む）

代表取締役社長 堀江 正太郎（ほりえしょうたろう）

ホームページURL <https://www.sk-fine.co.jp/>

以上